



2022年5月12日

各位

会社名 株式会社ディー・ディー・エス
代表者 代表取締役社長 久保 統義
(東証グロース・コード番号 3782)
問合せ先 経営管理部 部長 小野寺 光広
電話番号 052-955-5720
(URL <https://www.dds.co.jp/ja>)

2022年12月期第1四半期決算発表の延期及び第三者委員会設置に関するお知らせ

当社は、2022年12月期第1四半期の決算発表に向けて準備を進めてまいりましたが、本日開催の取締役会において決算発表の延期及び第三者委員会の設置を決議致しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 決算発表延期の理由

当社は、2022年5月13日に2022年12月期第1四半期決算発表に向けて準備を進めてまいりましたが、新たな関連当事者及び関連当事者取引の事実を確認し、現在その調査中であり、詳細の確定に時間を要することが判明しました。

現時点で判明したその内容は、2018年12月21日において、MICROMETRICS TECHNOLOGIES PTE. LTD. (以下、MMT社という) に対して、当社が開発したソフトウェアライセンスを442百万円で販売し、売上を計上しました。その後、当社は2020年8月25日においてMMT社を売掛金434百万円(上記の売上に関する売掛金である)及び40百万円の現金を対価として、第三者割当増資により55%の株式を取得し、子会社としております。しかしながら、社外からの指摘により、MMT社の既存株主であったGUNSMITH & SONS CORPORATIONは独立した第三者ではなく、当社役員(代表取締役会長)が過半数を保有する会社であることが判明したため、上記のMMT社との販売及びMMT社の子会社化の一連の取引に関連して、過年度の会計処理及び開示の訂正の要否を検討する必要があります。

このような状況に鑑み、上記のとおり、2022年12月期第1四半期決算発表を延期することといたしました。

また、当社経営層を含めたコンプライアンスについて事実確認及び原因究明などを目的に本日開催の取締役会において、当社と利害関係を有しない外部の有識者によって構成する第三者委員会の設置を決議いたしました。

2. 第三者委員会の設置について

上記事案諸問題にかかる詳細な事実関係の調査及び原因の究明、類似事象の有無の確認、当社連結財務諸表への影響額の算定及び再発防止策の提言を目的として、第三者委員会を設置いたしました。

委員長：森田 尚男（朝涼法律事務所）

委員：野宮 拓（日比谷パーク法律事務所）

委員：高木 明（高木公認会計士事務所）

※久保利 英明（日比谷パーク法律事務所（代表））にスーパーバイザーとして本件対応して頂きます。

（目的）

- （１）本件に係る事実関係の調査
- （２）類似事象の有無の確認
- （３）財務諸表等への影響額の算定
- （４）原因究明と再発防止の提言
- （５）その他第三者委員会が必要と認めた事項

日本弁護士連合会による「企業等不祥事における第三者委員会ガイドライン（改訂2010年12月17日公表）」に沿って選定しており、各委員は当社との利害関係を有しておらず、本委員会の独立性を阻害する要因はありません。

3. 今後の予定

延期後の決算発表予定日及び第三者委員会の調査結果並びに過年度決算訂正が生じた場合については、決定後速やかにお知らせいたします。なお、2022年12月期第1四半期報告書提出についても対応を検討しており、提出日が決定した場合速やかにお知らせいたします。

4. 業績に対する影響

当期の業績に与える影響は、現在精査中であり業績予想の修正が必要となった場合には、速やかにお知らせいたします。

株主及び投資家の皆様をはじめ、関係者の皆様には多大なるご心配とご迷惑をおかけしますこと深くお詫び申し上げます。

以 上